

さまざまなお手をご紹介します。
みんなで応援しよう！

vol. 13

奈良晒 伝承

奈良晒について教えて
ください。

奈良晒は、中世が起源と言われていますが、江戸時代に産業として発展しました。昔は、地区毎に分業し、奈良晒に携わる家がたくさんありました。

今は、家業として奈良晒に携わる人も少なくなりました。奈良晒は、水分を吸収しやすく乾きも早いので、伝統的な製品としては、茶巾や帯、法衣などがあります。今はタペストリーなど、身近に使つてもらえるものも作っています。

い、大学卒業後、奈良晒の仕事に就きました。

大祐さんが考案した作品もあるんですか？

最近、手織りの物

晒の手触りや吸水性の良さなどが生かせたらと思い、奈良

晒の手触りや吸水性の良さなどが生かせた。奈良の人でも奈良晒を知っている人は少ないのですが、良さをより知つてほしいと思っています。1日で1m～2m程度しか織れないで、1週間で出来るのは7枚くらい。織れた分だけを置いているので、なかなか店舗に多くは置けないんです。



仕事をしていいで良かつたことはありますか？

「細く長く」をモットーに、良い商品を提供し続けることで、永く使つてもらえるファンを作つていて、考えていました。お店でお客さんから意見やアドバイスをもらうことが多いので、それらを参考に商品を考えています。使ってもらう人の期待を裏切ることのない、より良い物を作れないで、それらを参考に商品を考えています。使って良かつたよ」のひと言は励みになります。

東向店では、大祐さんが奈良晒の説明をしてくれます。

麻布MAFU おかい

所【奈良店】奈良市橋本町7-1

□FAX 0742-26-7010

【東向店】奈良市東向中町16

□FAX 0742-24-7119

✉ www.mafu-okai.com



おかいの「ふきん」をプレゼント! 詳しくは27ページへ

奈良店では、予約で織り体験をしてもらえます。自分で織つてもらった生地はお持ち帰りいただけます。

奈良晒の織り体験はできますか？



岡井 大祐さん(34歳)

株式会社岡井麻布商店取締役

奈良晒の良さを 伝えたい

幼い頃から奈良晒の仕事を継ごうと思っていたのですか？

モジリ分け作業

大学は経営学部だったのですが、経営の勉強はしていました。祖母のすすめもあり、やるなら早く継いだ方が良いだろうと思

ます。使つて良かつたよ」のひと言は励みになります。